



第三者割当増資および 資本業務提携に関する補足説明資料

株 式 会 社 マ イ ネ ッ ト
東証スタンダード 3928 | 2026.06.23

第三者割当増資の概要

01

第三者割当増資の概要

項目	内容
割当先	株式会社Zero Gaming（ZG社）
調達金額	300,000,000円（最大）
発行価額	ディスカウント0%（時価発行） / 5日営業日終値平均ベース
希薄化率	10%未満（既存株主の利益に配慮）
主な資金使途	マルチスポーツ展開に向けたアプリ開発・マーケティング費用
払込期日	2026年7月13日（月）

 ディスカウント0%(時価発行)とし、必要資金と既存株主の利益をバランスしたクリーンな設計

資金調達金額

第三者割当増資にて

最大 **300** 百万円

マルチスポーツ展開に向けた資金を調達

調達資金の具体的な使途

調達資金は2027年12月までに重点成長領域である「スポーツコンテンツ領域」の拡大に集中投下

アプリ開発

55%

マルチスポーツ展開に向けた機能拡張。UI向上、マルチ競技対応のためのシステム投資

マーケティング プロモーション

45%

新規ユーザー獲得、ブランド認知拡大、メディア連携施策

「デジタルトレカ×ファンタジースポーツ」をマルチスポーツ展開することで

中長期的な収益最大化を最短距離で実現します

発行価格の決定方式

フォーミュラ方式に基づく時価発行

発行価額

5営業日終値平均に基づく時価発行

取締役会決議日(6/23)の前後各2営業日を含む
5日間の終値平均の時価発行(ディスカウント0%)

コンプライアンス下限価額

6月22日終値の90%

金商法および証券業協会の規則(有利発行の回避)に基づき、
決議前日の終値を基準とした下限を設定します

 本方式は一定の算出ロジックを採用しており、投資家および既存株主との公平性を担保しています

第三者割当増資のポイント

- ✓ ディスカウント 0% の時価発行
- ✓ 株式の希薄化 10% 未満
- ✓ 最大限の成長資金を確保

必要資金と株主利益のバランスを最適化

ガバナンス強化と長期コミットメント

割当先であるZG社のディーン・サドラー氏をアドバイザーとして招聘し、事業拡大に向けた協業体制を確立

アドバイザー招聘

ZG社のディーン・サドラー氏をアドバイザーとして迎え、
スポーツコンテンツ領域の成長スピード・角度を最大化

ロックアップ合意

ZG社は、中長期的な企業価値向上に向けて、
割当株式の長期保有（ロックアップ）に合意しています。

短期的な市場需給への影響を最小限に抑えます。

本提携の戦略的意義

02

三位一体の協業体制で価値創造を加速

Human Capital
Deane Sadler

株式会社Zero Gaming 代表取締役

グローバルメディア運営、豊富なディール実績
国内外のスポーツ界へのネットワーク

Execution & Platform
MYNET

リアルな試合データとユーザー行動を融合させ
マルチスポーツ展開を実現する運営主体

Financial Capital
Zero Gaming



Virtus Athletica Fund

MAS準拠のガバナンス体制の下で
事業性と革新性のある領域へ積極投資

各社の強みを融合し「マルチスポーツ展開」を最速・最短距離で進行

パートナー：ディーン・サドラー氏



Deane Sadler

株式会社Zero Gaming 代表取締役

日本市場におけるスポーツメディアおよび放映権ビジネスの第一人者
グローバルメディアでの豊富な経験を有し、国内外のステークホルダーとの強固なネットワーク

- ✓ 北海道コンサドーレ札幌 取締役（現任）
- ✓ DAZN Japan - 創業メンバー / Director
- ✓ News Corp / MTV / Perform Media Japan - エグゼクティブ職を歴任
- ✓ 東芝ラグビー部所属（1996年日本選手権優勝）

パートナー：Virtus Athletica Fund



Virtus Athletica Fund

Sub-Fund of Northwaters Golden Growth VCC

シンガポール金融管理局(MAS)の規制に準拠した、透明性の高いグローバルVCCファンド
外部監査を経た、透明性の高い厳格なガバナンス体制

- ✓ スポーツコンテンツ領域へ集中投資
- ✓ 当社のスポーツコンテンツ領域の事業性と革新性を高く評価

運用会社
Northwaters Capital Pte. Ltd.

設立
2025年10月24日

規模
3,000,000 SGD

所在地
31 CLUB STREET, #03-02, EMERALD GARDEN, SINGAPORE

本提携の目的

三位一体の協業体制でスポーツコンテンツ領域の事業成長を最速かつ確実なプロセスで推進



グローバルな市場トレンド・情報を集約し、収益と企業価値を最大化

今後の展開と資本政策

03

資本効率の向上と中長期成長を両立した資本配置



株主還元のための原資（7億円）

BS最適化により創出した株主還元専用の独立原資

セカンダリー領域の安定収益を背景とした守りの還元資金

→ 今期中の機動的実行に向け検討中



今回の成長投資（最大3億円）

マルチスポーツ展開を実行する成長投資専用の独立原資

中長期における事業成長に向けた攻めの投資資金

→ 重点成長領域へ集中投下

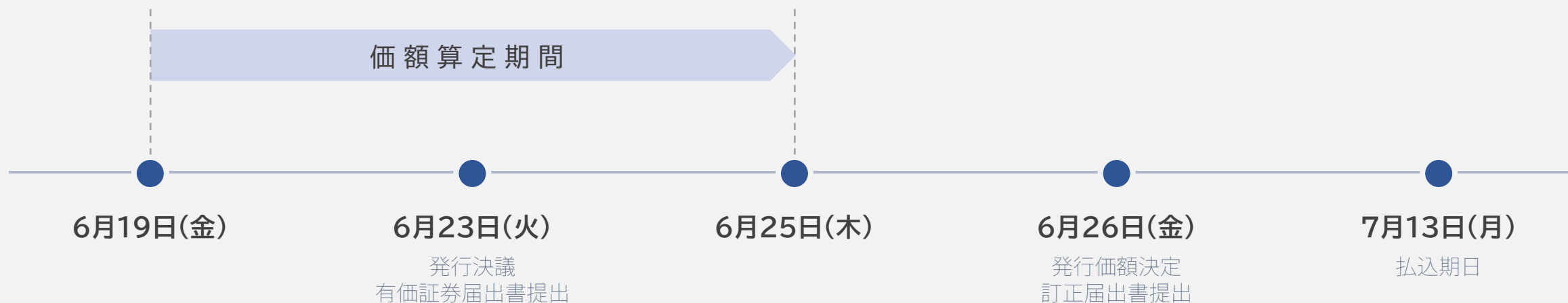
「株主還元のための財布」と「成長投資のための財布」を明確に使い分け、資本効率を最大化

ご参考：第三者割当増資後の株主構成

順位	割当前(2025.12.31)	比率	順位	割当後	比率
1	上原 仁	14.53%	1	上原 仁	13.19%
2	株式会社SBI証券	5.02%	2	株式会社Zero Gaming	9.24%
3	楽天証券株式会社	4.95%	3	株式会社SBI証券	4.56%
4	西村 裕二	2.74%	4	楽天証券株式会社	4.50%
5	株式会社セガ	2.57%	5	西村 裕二	2.49%
6	笠原 健治	2.43%	6	株式会社セガ	2.33%
7	三菱UFJ eスマート証券株式会社	1.61%	7	笠原 健治	2.21%
8	山下 良久	1.34%	8	三菱UFJ eスマート証券株式会社	1.47%
9	中辻 哲朗	1.22%	9	山下 良久	1.22%
10	藪谷 直樹	1.20%	10	中辻 哲朗	1.11%

本ファイナンスのタイムライン

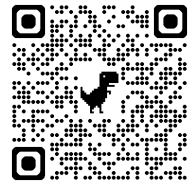
金融当局との綿密な調整のもと、法的に最も安全かつ確実性の高いスケジュールを設計



有価証券届出書の待機期間(6/27~7/11の15日間)を適正に消化

Q&A / お問い合わせ

本日の資料に関するお問い合わせは、下記IRフォームより承ります



株式会社マイネット IR担当

<https://www.mynet.co.jp/ir/contact>

公平性・正確な対応のため、お電話での受付は行っておりません



MYNET